

現在の登録数-12/20現在  
**417業者 施工例149**

ホームドクターなび登録受付中  
 住まいのネットワーク会員の仲間はぜひホームドクターなびに登録を。ホームページや施工例が無くとも登録可能。問い合わせ、申し込みは今すぐ所属支部へ。



**住まいのネットワークとは**

住まいのネットワークは規約も会費もないゆるやかな組織で、この情報誌を読むことが会員の資格です。学習・交流を通じ、中小業者の協同化を目指しています。

発行所：埼玉土建一般労働組合  
 さいたま市南区鹿手袋6-18-12  
 電話 048-863-6293



【対応する組合員-さいたま北】

さいたま北支部は11月から技住対部を中心に年末の工事宣伝に対して本格論議を開始、『ONEコインサービス』を生み出した。内容は①建具の不具合、②水周りの不具合、③外

壁や屋根点検の3項目を中心にワンコインで点検する。12月13日(日)にチラシを配布、翌週20日(日)にサービスを実施、地域との距離を縮める作戦だ。今回の行動では試験的に支部事務所周辺の北区に約6千枚のチラシを配布、自治会の掲示板にもチラシ掲示を申し入れた。

**さいたま北 ONEコインサービスで地域密着**

埼玉土建の各支部では、年末年始の工事対策として宣伝行動が取り組まれている。足を踏み出した支部には地域から反応があり、実際に見積もり依頼もあり受注へとつながり始めている。

**年末宣伝で仕事おこしに**

**さいたま南 ポスティングと宣伝カー運行**

さいたま南支部では、独自の宣伝テープを作成、書記局員らが外出時に宣伝カーを運行している。12月中の運行目標は1千kmだ。宣伝カー運行と同様に、7万枚の仕事宣伝ビラを作成、新聞折込や分会でのポスティングを実施し、

結果、20日の実施日までに18件のサービス依頼が舞い込んだ。20日には8人でサービスを実施、その中から14件、見積もり金額にして350万円を超える工事の相談につながった。

宅解体や住宅クリーニングなど7件の仕事につながっている。

小さなサービスから大きな実りへ

2支部に共通しているのは「組合への信頼」「地域密着」「小さな修繕・サービス」だ。これは地域に根ざした組合と地元の職人だから取り組むことができる

運動だ。

すぐには大きな仕事には結びつかない地味な取り組みかもしれない。しかし、この運動は「組合・町場の仲間」と「地域住民」との距離を着実に縮め、必ずその先の大きな実りにつながる取り組みだ。この2支部の教訓を各支部の運動、仲間の仕事確保に活かしてほしい。

**長期優良住宅学習会**

今、新築戸建て住宅の約2割が長期優良住宅となっており、その流れが急速に広がっている。組合では仲間の町場工務店が長期優良住宅にスムーズに対応できるように学習会を行なう。今後の住宅情勢について学んでほしい。

日時：1月31日(日) 10:00~  
 場所：埼玉土建技術研修センター  
 講師：全建総連住宅対策部長 徳本氏  
 参加費：無料  
 申込み先：所属支部  
 問い合わせ先：048-863-6293

# 住宅にもエコポイント 新築なら30ポイントか

国交省は第2次補正予算の中で、「住宅版エコポイント」制度の創設を決めた。対象になる工事は

- ①省エネ住宅の新築、
  - ②省エネリフォーム、
  - ③バリアフリー改修
- になっており(※③は②に上乗せの場合のみ対象)、実施期間は、新築ならば12月8日から、リフォーム

ムならば1月1日くらいいずれも2010年末までに工事着手したものに限る。

ポイント交換などについての詳細は決まり次第随時発表していく予定だ。

## 新築は『住宅性能評価』必須

エコポイントの発行対象は、エコリフォームの場合①窓の断熱改修 ②外壁・天井又は床の断熱材の施工、エコ住宅の新築では①省エネ法のトップランナー基準相当の住宅 ②木造住宅

住宅エコポイントは新築ならば約30万ポイント、リフォームの場合は窓1箇所当たり1万5千ポイ

ントになると予想されている。

新築の場合は「次世代省エネ基準」(図参照)か「省エネトップランナー基準」が求められ、性能の裏づけとして、



二重サッシ



複層ガラス

## HP開設支援HP作成会

いまやHPを開設しているのが当たり前時代だ。組合ならたった31,500円で自社ホームページを開設できる。興味のある方はぜひお問い合わせを。

日時：1月24日(日) 10:00～  
場所：技術研修センター  
参加：無料  
申込み先：所属支部  
問い合わせ先：048-863-6293



【右は(株)浜野工務店さんのHPです】

どうやら住宅性能評価が活用されそうだが、そのための、普段から性能評価を利用していない工務店に対応する準備が必要になっている。しかし、リフォームについてはサッシや断熱材等のメーカーが発行する「性能証明書」など申請できるため、すべての工務店が即対

## 制度説明を できる準備を

応できるはずだ。

詳細発表はまだだが、いずれにしろ工務店が準備しなくてはいけないことは、お客さんに対して説明できるレベルでの制度把握と、新築を請ける仲間は住宅性能評価についての対応だろう。組合でも速やかに学習会を計画していく予定だが、1月に国交省は各県で開催する予定の学習会への参加も検討してほしい。

国交省 住宅エコポイント説明会			
開催都県	日程	会場	
群馬	1月19日	ベシア文化ホール	
埼玉	1月15日	市民会館おみや	
東京	1月20日	C.C. Lemonホール	
神奈川	1月13日	神奈川県民ホール	

申し込み先TEL:0120-003-605  
詳しくは国交省HPを参考のこと

**産 マニフェスト 学 習 会**

産廃の基本とマニフェストについての学習会を左記により開催。マニフェストの購入・発行・保管・報告元請け事業者の義務になっている。学習会に参加しよう。

日時：1月20日(水) 19:00～

場所：技術研修センター

参加費：無料

申込み先：所属支部

問い合わせ先：048-863-6293